



NS Solutions

プレスリリース

2024年4月24日
日鉄ソリューションズ株式会社

住信 SBI ネット銀行向け 外為総合インターネットバンキングサービス Swift 電文作成サービス導入 ～海外送金業務における DX 推進と ISO20022 移行対応を実現～

日鉄ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉置 和彦、以下「NSSOL」）は、住信 SBI ネット銀行株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長（CEO）：円山 法昭、以下「住信 SBI ネット銀行」）向けに、外為総合インターネットバンキング CrossMeetz※1（クロスミーツ）の「Swift 電文作成サービス」及び、S.W.I.F.T. SC（本社：ベルギー、以下「Swift」）が提供する「Payment Pre-validation」※2（以下、Pre-validation）を提供しました。2024年3月より本番稼働を開始し、住信 SBI ネット銀行の海外送金業務※3 における DX 推進と ISO20022 移行対応※4（以下、ISO 対応）を実現しました。

■ 導入の背景

金融機関は、海外送金業務において、コンプライアンスのための行内規程遵守、外為法等の法令遵守、KYC（Know Your Customer：口座開設時の本人確認）・AML（Anti-Money Laundering：マネーロンダリング防止）対応などのために多くの確認業務を行っております。加えて、Swift 加盟の金融機関は 2025年11月までに ISO 対応が必要となり、移行による事務作業量の増加が見込まれています。そのため、海外送金業務の一層の効率化・自動化が大きな課題となっています。

■ 導入の効果

住信 SBI ネット銀行では、現在 CrossMeetz の仕向送金サービスを利用中で、今回、Swift 電文作成サービスを追加導入しました。Swift 電文作成サービスを導入することで ISO 対応を見据えた MX 電文への対応が可能となりました。また、金融機関が MX 電文を作成する画面に（将来的には金融機関のお客様が入力する仕向送金の依頼画面にも）Pre-validation を組み込むことで、入力不備等による手戻りを抑制し銀行員の確認作業、送金希望日の遅延、不備による手数料・ペナルティ発生軽減が図られます。

■ NSSOL 選定理由

住信 SBI ネット銀行には、CrossMeetz の機能の充実度、システム連携などの拡張性、ユーザに優しい操作性などを評価いただきました。また、ISO 対応では単なるシステム対応だけではなく、ISO 完全移行後想定される各国金融機関との商習慣、ISO 定義解釈の違いから発生する MX 電文への設定内容の相違など現時点からある程度の想定を持ち、金融機関と共に乗り越え寄り添う姿勢があること、Swift

Value-added Services Enabler コンプリメンター認定を取得しており、Swift の知見を有し Swift API と常時接続を実現しているなど高い技術力を有していること、フレキシブルな機能拡張・改善を検討していることに期待いただいております。

■今後の取り組み

NSSOL は金融機関の海外送金業務における提供価値・生産性向上のために、“CrossMeetz”上でより多くの業務を完結することができようサービス追加提供を継続的に行っていく予定です。今後は、ISO 移行後の実運用を見据えた MX 電文の拡張・改善、Swift GPI (Global Payments Innovation) による Tracking Status の更新、Transaction Screening (TSS) による事前のスクリーニングチェック、Swift Net への電文送受信 (Business Connect) などのサービス提供を予定しております。

これまで NSSOL は金融機関向けのインターネットバンキングサービス“CrossMeetz”を約 10 年間にわたり提供してきており、その開発と運用ノウハウを本サービスにも活用するとともに、本サービスを CrossMeetz のサービスとして追加することでより一層の利便性の向上を図っていく予定です。

今後も NSSOL は、当社のパーパス「ともに未来を考え 社会の新たな可能性を テクノロジーと情熱で切り拓く」のもと、本サービスや「CrossMeetz」を通じた金融業務のデジタル化を支援し、金融業界の発展に貢献してまいります。

以上

※1：NSSOL が金融機関向けに提供するインターネットバンキングサービス。NSSOL から金融機関へ SaaS、ホワイトラベルで提供し、金融機関のお客様である事業法人が外為サービスを中心に様々な金融サービスを利用することが可能です。現在金融機関を中心に 19 社にご利用いただいております、利用する事業法人数は約 5,000 社に上ります。

※2：Pre-validation とは、決済メッセージの送信前のエラーやミスを減らすことを目指す革新的なソリューションであり、Swift から Web API として提供されます。事前に支払依頼内容を検証することで、手戻りをなくし、遅延を減らし、顧客に対してインスタントでフリクションのない支払体験 (Frictionless Payment) を提供することができます。Pre-Validation は、CrossMeetz 画面に組み込み金融機関に提供します。

※3：海外の金融機関との送金、着金情報を処理する業務です。

※4：金融機関同士でのやりとりにおける標準電文フォーマット。ISO20022 では従来のテキスト (MT) 形式から XML (MX) 形式へと変更となります。

【ご参考ホームページ】

Swift

<https://www.swift.com/>

日本語参考リンク

<https://www.swift.com/node/23481>

Swift payment-pre-validation

<https://www.swift.com/our-solutions/global-financial-messaging/payment-pre-validation>

外為総合インターネットサービス ～CrossMeetz～

<https://www.nssol.nipponsteel.com/ss/detail/crossmeetz.html>

【導入事例】

Case118 最新事例：金融ソリューション 株式会社西日本シティ銀行

<https://www.nssol.nipponsteel.com/casestudy/assets/nssol-ss-prior-cas-051-01.pdf>

Case147 最新事例：金融ソリューション 株式会社商工組合中央金庫

<https://www.nssol.nipponsteel.com/casestudy/assets/nssol-ss-prior-cas-083-01.pdf>

Case190 最新事例：金融ソリューション 株式会社常陽銀行

<https://www.nssol.nipponsteel.com/casestudy/assets/nssol-ss-prior-cas-127-01.pdf>

Case212 最新事例：金融ソリューション 株式会社八十二銀行

<https://www.nssol.nipponsteel.com/casestudy/assets/nssol-ss-prior-cas-158-01.pdf>

【本件に関するお問い合わせ先】

日鉄ソリューションズ株式会社

金融ソリューション事業本部 金融プラットフォーム事業部 投資運用部

フォームでお問合せ

【報道関係お問い合わせ先】

日鉄ソリューションズ株式会社

管理本部 総務部 広報・IR室

E-mail : press@jp.nssol.nipponsteel.com

・ NS Solutions、NSSOL、NS (ロゴ)、CrossMeetz は、日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標で

す。

- ・本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です